

再使用禁止

ジャスパージャンパー

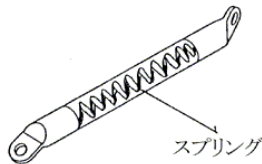
【禁忌・禁止】*

- ・再使用禁止
- ・ニッケルや樹脂成分等に対し発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者には、使用しないこと。
- ・使用状況により脱落する場合がある。脱落した際は、ただちに歯科医師の診断を受けさせること。*

【形状・構造及び原理等】

- 本品は、次の原材料で構成する。
- ・金属部分: ステンレス鋼
 - ・カバー: ポリウレタン
 - ・ボールストップ: ポリカーボネート

(構造等)



【使用目的又は効果】

パネ状で矯正力を発生させるために用いること。

【使用方法等】

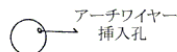
- (1) 通法どおり、歯牙表面にブラケット・チューブを装着する。
- (2) ワイヤーをブラケット等に試適する。
- (3) 下顎犬歯の部分のアーチワイヤーに屈曲を与え、一時取り外したアーチワイヤーに、ボールストップを装着する。
- (4) ボールストップの位置と上顎部最深側の大臼歯につけられたチューブの位置の距離を計測し、必要な長さのジャンパーを選択する。
- (5) ジャンパーの一端をボールストップの位置まで挿入し、アーチワイヤーを元の位置に戻す。そしてワイヤー後端に屈曲を与えて固定する。
- (6) 次にジャンパーのもう一端にボールピンを挿入し、アーチワイヤー最深側のチューブに装着、屈曲固定する。
- (7) 下顎部の矯正装置に「ひっぱり力」をおこすことにより、ジャンパーに連結された上顎部矯正装置に「押す力」が、力のベクトルによっておこり、上顎部の前突歯牙が後退し、治療がおこなえる。

【使用上の注意】**

- 1) 使用注意
 - (1) 万が一、変形や変質をしている製品がある場合には、使用せずに弊社まで連絡すること。
 - (2) 本品の樹脂成分であるポリカーボネートは、唾液などの影響により、ビスフェノールA(BPA)が微量溶出するおそれがあります。なお、厚生労働省の「内分泌かく乱物質の健康影響に関する検討会の報告」などによると、ポリカーボネートから溶出するレベルのBPAが人の健康に重大な影響を与えるという科学的知見は得られていません。
 - (3) 直射日光・紫外線・高温を避けて保管すること。*
- 2) 重要な基本的注意
 - (1) 本品の使用により発疹等の過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。
 - (2) 口腔内での脱落・破折は、誤飲・誤嚥につながる可能性があるため、施術の際は細心の注意を払って行うこと。また、診療後にも脱落・破折があり得ることを患者に説明しておくこと。誤飲・誤嚥が起きたときは、ただちに適切な病院にかかるよう伝えておくこと。*
 - (3) 本品については、試験によるMR安全性を評価していない。**



ボールストップ
(斜視図)



【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売 : 株式会社バイオデント
電話番号 : 03-5604-0980
FAX番号 : 03-3801-7560
輸入先国名 : アメリカ合衆国
製造業者 : American Orthodontics
アメリカンオーソドンティックス